



特集 3 あなたが住む街からの情報発信への取組

1. 目的と概略

社会的課題解決の切り札として、情報通信技術(ICT)に期待が集まっています。ICTは、距離や場所の制約を取り扱うとともに、地方公共団体、地域のNPO、地元の企業、関係団体が連携してICTを利活用し、地域情報の発信や医療・福祉などの住民生活に直結した様々な課題の解決に取り組むことを容易にします。その結果、創意工夫しだいで魅力ある住みやすい地域を実現し、地域再生や活性化に結び付ける事が可能となります。

APPLICでは、地域や各団体で取組まれている様々な事例を紹介し、ICTの利活用を促進する活動を行っております。

本特集では、各地域において取り組まれているICT利活用の事例を特集3. 1から特集3. 3でご紹介いたします。

特集3. 1 ICTを活用した新たな街づくりの紹介

災害に強い街づくり、地域が複合的に抱える諸課題の解決、経済の活性化・雇用の創出、国際社会への貢献・国際競争力の強化等を可能とする「ICTスマートタウン」の早期実現を目指し、センサーヤーカラウド等の最先端のICTを活用した新たな街づくりに関する実証プロジェクトが総務省の委託事業で実施されております。本特集では、総務省の平成24年度補正予算ICT街づくり推進事業で実施された8つの事業についてご紹介します。

特集3. 2 新たな試み

高齢者を担い手とした持続的に発展可能な超高齢時代の社会構築をめざし、SNSによるコミュニティの融合や、自然・農業体験による着地型観光の創出、高齢者の社会参画による生きがいづくりなど、高齢者がICTを利活用することで自らの知恵や技に新たな価値を見出す取り組み、また水道検針等の業務の現場でスマートフォンを活用することにより、業務の効率化を図った取り組みについてご紹介します。

特集3. 3 公衆無線LAN Wi-Fi事例[新規事例]の紹介

外国人を含む観光客の獲得において有力なインフラとなるWi-Fi整備について積極的に取り組んでいる地方公共団体の皆様から新たな事例をご提供いただきました。本特集では、全国各地で取組まれている事例についてご紹介します。